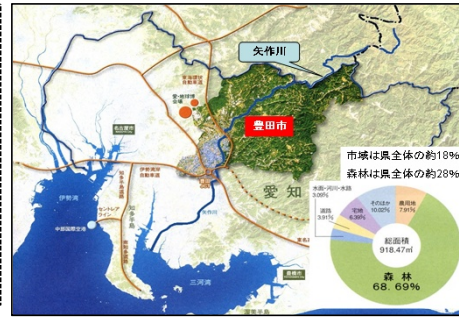


# 豊田森林組合の概要

## 管内概要

平成17年に7市町村(豊田市、藤岡町、小原村、足助町、下山村、旭町、稲武町)が広域合併し、県内で一番の面積となりました。

- ・市域面積 91,832ha
- ・内森林面積 62,615ha(約68%)
- ・内人工林面積 35,182ha(約56%)



## 当組合の組織

- ・組合員数 8,453名
- ・事業総収益 1,250,615千円
- ・素材生産量 26,675m<sup>3</sup>
- ・役員 17名(監事3名含む)
- ・職員 50名
- ・作業員 120名
- ・本所 総務課、森林整備課、林産課
- ・支所 豊田支所、小原藤岡支所、足助支所、下山支所、旭支所、稲武支所



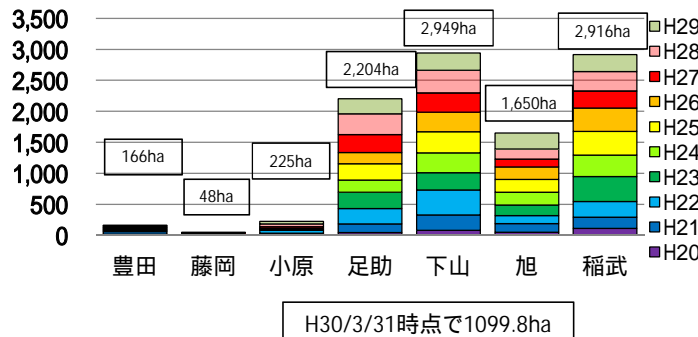
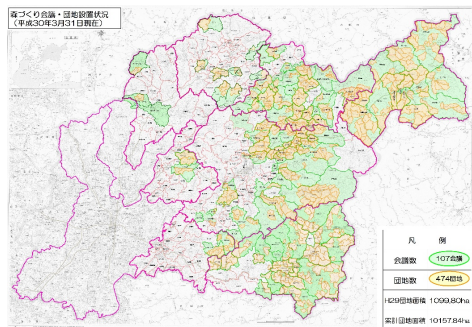
## 組合の主な業務

- ・森林整備
- ・素材販売
- ・特用林産製造販売
- ・林業機械販売修理
- ・間伐材製品製造販売



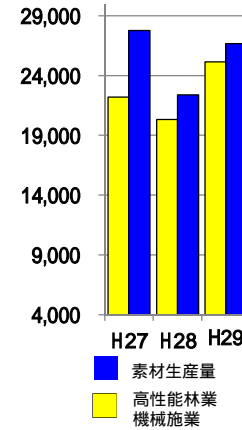
## 森づくりの推進

豊田市と協働で森づくり(集約化)に取り組んでいます。



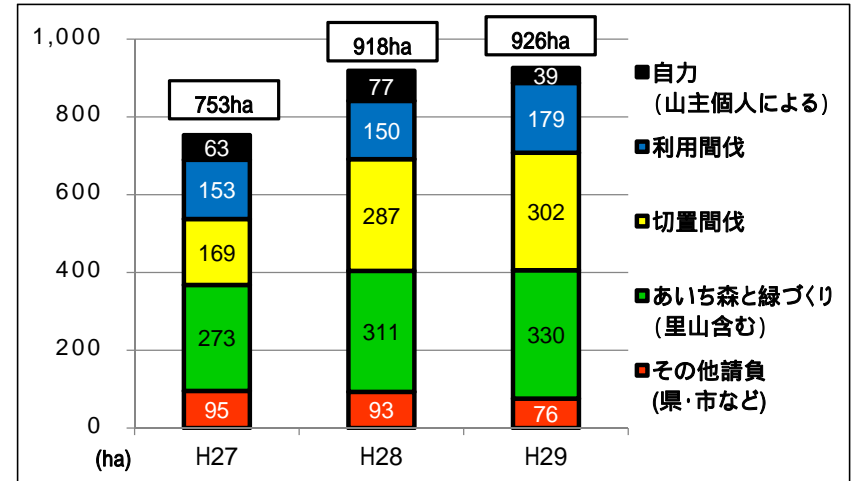
## 高性能林業機械の活用

- ・スイングヤード 4台
- ・プロセッサ 5台
- ・フォワーダ 4台
- ・グラップル等 4台



	27年度	28年度	29年度
素材生産量	27,764m <sup>3</sup>	22,392m <sup>3</sup>	26,675m <sup>3</sup>
高性能林業機械生産量	22,196m <sup>3</sup>	20,330m <sup>3</sup>	25,133m <sup>3</sup>

## 健全な森林を目指す森林整備



## その他の取組

- ・森林の理解者を増やす「とよた森林学校」
- ・組合の取組を紹介する各種イベントへの参加
- ・組合製作の木製遊具による木育イベントへの協力
- ・森林作業の担い手を育成する「緑の雇用」事業の活用
- ・各団体よりの視察・研修の受入れ
- ・各企業のCSR活動の協力